

令和7年度 第4回 長浜市図書館協議会

日 時：令和7年12月11日（木）13時30分から14時00分

場 所：長浜市役所 1階 多目的室1

出席者：山本 昭和委員、小北 晶男委員、井上 勝委員、藤居 みよし委員、鈴木 茂喜委員、森 治美委員、山内 真紀委員、福永 かおる委員、金澤 潔委員、車戸 利恵委員

事務局：川嶋生涯学習課長、森長浜図書館長、伊藤図書館企画サービス係長、三宅図書館資料係長、大村図書館総務係長、尚永

傍聴者：なし

【開会の辞】

定数10名全員の出席により会議成立の旨を宣言。

【会議の公開について】

附属機関の会議の公開等に関する要綱第2条の規定により、会議の公開を決定。

傍聴者なし。

【協議事項1 市民協働事業「子育て応援図書館プロジェクト」中間報告】

（事務局） 令和7年度の活動報告

・市民協働事業として、イカリリンクという市民団体と連携し、子どもや子育て世代が通いとなる図書館にするために、市民の意見を集めるワークショップを複数回開催した。

① 長浜市内の小学5、6年生とその保護者編 計8組

親子で館内を巡り撮影した写真を使って、夏休みの自由研究としてまとめてもらう構成。

② 長浜市内の中学生編 計13人

高月中学生のみの回（10人）と、一般の中学生の回（3人）を開催した。

館内ツアーの後、図書館がこうなったらいいなというイメージをワークシートにまとめて、それぞれのアイデアを披露し合う構成。

③ 大人（主に子育て世代）編 計35人

閉館後の夜の図書館で、ケーキを食べてカフェタイムを楽しみながら意見交換をする構成。8月の回は23人、9月の回は12人が集まった。

④ 未就園児と親子編（開催中止）

落ち葉を使ったクラフトワークと読み聞かせを行う構成。子育て支援センターの運動会行事と日が重なったことで、申込者数が少なく、申込者が当日病欠となったことから、実質的には開催に至らなかった。

⑤ 滋賀文教短期大学図書館サークル編 計5人

図書館から依頼し、5名の学生の協力を得て開催した。館内ツアー後、子どもたちが図書館に来たくなるイベントについて意見交換をする構成。

⑥ その他

- ・高月中学校のTSK（たかつきをすてきにかたろう会）（8月24日）
- ・伊香高校2年生の授業（9月25日）
- ・高月地域4小学校の2年生の図書館見学（10月～11月）

当初の計画を上回り、意見聴取の幅を広げることができた。

～集まった意見～

- ・本を読む場所と声を出していい場所を分けて、館内にそれぞれ設けてほしい。
- ・本の感想を語り合えるなど、滞在できるスペースを作してほしい。
- ・図書館を、もっと作品の展示に活用してはどうか。
- ・出会いの森（高月図書館周辺の広場）、屋外ステージを活用してほしい（本に関するイベント、音楽イベントなど）。
- ・キッチンカー、自販機を設置してほしい。
- ・本を選んでいる間に託児があるとよい。
- ・2階が殺風景で寂しいので改善してほしい。

現在、これらの意見をワンペーパーに整理している最中。

次年度以降、今年度のワークショップに参加して下さった市民の皆さまに主体的に関わっていただき、地域の住民の方と一緒に、より多くの人が利用したくなる居心地のよい図書館づくりを目指したイベント等の取り組みを実施する予定。

取り組みの成果は、入館者数や、子ども・子育て世代が借りた児童書の貸し出し冊数などの変化といった指標で評価したい。

なお、今年度、これまでに集まった意見を市民の皆さまと共有する機会として、ミニシンポジウムを開催する。令和8年1月12日10時から、休館日の高月図書館にて、意見交換の場を設けるので、委員の皆さまにもぜひご参加いただけるとありがたい。

（委員）

④が開催されていないということだが、「子育て応援」において、未就学児の保護者からの意見は最も重要になるのではないかと。1月12日のシンポジウムの日になるのかもしれないが、集まることができないとしても、何らかの形で、意見を聞く必要があると考える。この世代の保護者はご意見を多くお持ちだと考えられるので、そこをフォローできる方法

はお考えいただきたいと思う。

(委員) ②③について、1回目と2回目で参加者の重なりはあるか。

(事務局) 重なりはない。

(委員) 2回目になると参加者が少ないのはなぜか、思い当たることはあるか。

(委員) 中学生を対象にした8月7日の回は、中学校の部活の大会時期だったことが原因の一つと考えられる。

(事務局) 8月7日の回は、高月町内だけでなく、一般募集による他地域からの参加があった。

(委員) ④について、園でも「未就園児ひろば」を実施計画していたが、参加者の欠席で開催できなかったことがある。園児への読み聞かせは語彙の習得やふれあいによい影響がある。園では、月に何度か「子育て相談日」を設けているが、その場に図書館の方が、本の紹介など、お話に来ていただけると、保護者も勉強になるだろうし、意見も聞けるのではないか。

(事務局) 今回、チラシを配ってPRしていたが、参加者が見込めなかった。園での未就園児ひろばに参加するという、ありがたいご提案をいただいた。

(会長) チラシの作成はどちらがされたのか。

(事務局) イカリリンクという団体で、高月図書館活性のために立ち上げられた、旧伊香郡のメンバーで構成された団体。各メンバーがそれぞれ所属している他団体の協力も得ながら共同で進めている。現在、次年度の打ち合わせを行っているところ。

【その他連絡事項】

・次回協議会日程調整